

## 「新分類区分による遡及集計」の概要

### I 家族類型の変更等に伴う遡及集計

#### 1 目的

平成 22 年国勢調査では、世帯の家族類型を新たな定義で集計し、母子・父子世帯に関しても他の世帯員を含む世帯についての集計の追加を行うこととした。共に過去の集計結果からは算出することができないことから、新たな定義による遡及集計を行い、時系列比較に資することとした。（詳細な内容については別紙を参照）

#### 2 集計対象等

年次：平成 7 年～平成 17 年

客体：一般世帯

区分：全数集計

#### 3 集計内容

結果表数 7 表

### II 外国人に関する遡及集計

#### 1 目的

平成 22 年国勢調査では、外国人に関する地域比較に資するため、外国人に関する地域集計を充実させることとした。また、外国人の教育状況を把握するために、外国人の教育に関する集計を新規に追加した。

当該統計表をより有効に活用するため、遡及集計を行い、時系列比較に資することとした。

#### 2 集計対象等

年次：平成 7 年～平成 17 年

客体：全世帯

区分：全数集計

#### 3 集計内容

結果表数 2 表

### III 子供の数に関する遡及集計

#### 1 目的

平成 22 年国勢調査では、少子化対策等の基礎資料とするため、子供の数に関する集計を充実させることとした。

当該統計表をより有効に活用するため、遡及集計を行い、時系列比較に資することとした。

2 集計対象等

年次：平成7年～平成17年

客体：一般世帯

区分：全数集計

3 集計内容

結果表数 3表

#### IV 同居児に関する遡及集計

1 目的

同居児に関する事項をより詳細に分析するため、遡及集計を行った。

2 集計対象等

年次：平成7年～平成17年

客体：全世帯

区分：全数集計

3 集計内容

結果表数 7表